

就職氷河期クラス 1月生テキスト

1 教養試験・基礎能力試験

		特別区	都庁1B	都庁III類	国家
知能分野	現代文	4	4	4	4
	英文	4	4	4	3
	判断推理	4	4	5	5
	数的推理	4	4	5	4
	資料解釈	4	4	5	2
	空間把握	4	4	5	2
	合計数	24	24	28	20
知識分野	社会事情	6	7	7	4
	人文科学	5	3	4	地歴 6
	社会科学	5	3	3	公民 6
	自然科学	5	3	3	理科 4
	合計数	21	16	17	20
	専門知識		10		
	総合計数	45	50	45	40
	備考	・ 必須問題30問 ・ 選択問題15問 から5問選択	・ 必須問題40問 ・ 他専門知識10 問から5問選択し て解答	・ 全問解答	・ 全問解答
	試験時間	1時間45分	2時間30分	2時間	1時間30分

2 論文試験、作文試験

(参考)

都庁I類 (解答時間 1時間 30分、1000字以上 1500字程度)

- (1) 別添の資料より、高齢者が人生 100 年時代に元気に活躍し、心豊かに暮らしていくためには、あなたが重要であると考え課題を 200 字程度で簡潔に述べよ。
- (2) (1) で述べた課題に対して、都はどのような取り組みを進めるべきか、あなたの考えを述べよ。

都庁III類 (解答時間 1時間 20分、600字以上 1000字程度)

様々な自然災害のリスクから都民の安全・安心を確保するために私が取り組みたいこと。

3 人物試験 (面接試験)

ほとんどの場合、個別面接 20~30 分程度

- 志望動機
- やってみたい仕事      など

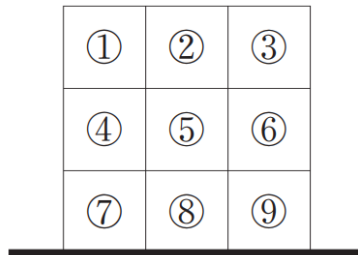
【1】 次の図のような①～⑨のロッカーを、A～Hの8人が一つずつ利用している。次のア～エのことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

ア Aが利用しているロッカーのすぐ下は空きロッカーで、その隣はDが利用している。

イ Bは端のロッカーを利用しており、その隣はGが利用している。

ウ Cが利用しているロッカーのすぐ上は、Eが利用している。

エ Fが利用しているロッカーの隣は、Dが利用している。



- 1 Aは、④のロッカーを利用している。
- 2 Cは、⑥のロッカーを利用している。
- 3 Eは、①のロッカーを利用している。
- 4 Fは、⑦のロッカーを利用している。
- 5 Hは、⑤のロッカーを利用している。

【2】 A～Cの3人が花屋で買ったチューリップの色と数について、次のア～カのことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

ア 3人が買ったチューリップの合計数は、赤色が6本、白色が3本、黄色が5本であった。

イ AとBがそれぞれ買ったチューリップの数は、同数であった。

ウ AとCがそれぞれ買った黄色のチューリップの数は、同数であった。

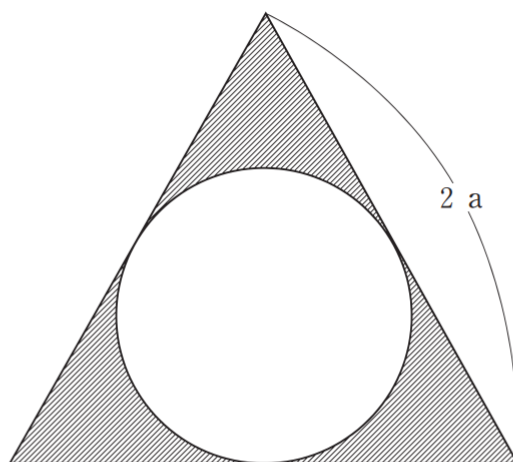
エ Bが買った白色と黄色のチューリップの数は、同数であった。

オ Cが買ったチューリップの数は、3人の中で最も少なかった。

カ 3人のうち2人は赤色、白色、黄色の3種類のチューリップを買い、他の1人は2種類の色のチューリップだけを買った。

- 1 Aが買った赤色のチューリップの数は、1本であった。
- 2 Aが買った白色のチューリップの数は、1本であった。
- 3 Bが買った赤色のチューリップの数は、1本であった。
- 4 Cが買った赤色のチューリップの数は、1本であった。
- 5 Cが買った白色のチューリップの数は、1本であった。

【3】 次の図のような、一辺の長さが  $2a$  の正三角形とその内接する円で構成された斜線部の面積はどれか。ただし、円周率は  $\pi$  とする。



1  $(\sqrt{3} - \frac{1}{3}\pi) a^2$

2  $(\sqrt{3} - \frac{2}{3}\pi) a^2$

3  $(\sqrt{3} - \pi) a^2$

4  $(\sqrt{3} - \frac{4}{3}\pi) a^2$

5  $(\sqrt{3} - \frac{5}{3}\pi) a^2$

三角形の面積 = (底辺) × (高さ) ×

正三角形の高さ = (底辺の半分) ×

円の面積 = 半径 × 半径 ×  $\pi$

正三角形の内接円の半径 = 正三角形の高さ ×

NOTE

【4】 両親と3姉妹の5人家族がいる。両親の年齢の和は、現在は3姉妹の年齢の和の3倍であるが、6年後には3姉妹の年齢の和の2倍になる。また、4年前には父親と三女の年齢の和が、母親、長女及び次女の年齢の和と等しかったとすると、現在の母親、長女及び次女の年齢の和はどれか。

- 1 42
- 2 44
- 3 46
- 4 48
- 5 50

【5】 次の文は、日本国憲法前文の一部であるが、文中の空所A～Dに該当する語又は語句の組合せとして、妥当なのはどれか。

われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等關係に立たうとするであると信ずる。

日本国民は、にかけ、全力をあげてこのを達成することを誓ふ。

	A	B	C	D
1	政治道徳	崇高な理想	公正と信義	人類普遍の原理
2	政治道徳	各国の責務	国家の名誉	崇高な理想と目的
3	政治道徳	各国の責務	公正と信義	崇高な理想と目的
4	国際社会	各国の責務	公正と信義	崇高な理想と目的
5	国際社会	崇高な理想	国家の名誉	人類普遍の原理

朕は、日本国民の総意に基いて、新日本建設の礎が、定まるに至つたことを、深くよろこび、枢密顧問の諮詢及び帝国憲法第七十三条による帝国議会の議決を経た帝国憲法の改正を裁可し、ここにこれを公布せしめる。

## 日本国憲法

日本国民は、正当に選挙された国会における代表者を通じて行動し、われらとわれらの子孫のために、諸国民との協和による成果と、わが国全土にわたつて自由のもたらす恵沢を確保し、政府の行為によつて再び戦争の惨禍が起ることのないやうにすることを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。そもそも国政は、国民の厳粛な信託によるものであつて、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。これは人類普遍の原理であり、この憲法は、かかる原理に基くものである。われらは、これに反する一切の憲法、法令及び詔勅を排除する。

日本国民は、恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであつて、平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。われらは、平和を維持し、専制と隷従、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しようと努めてゐる国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思ふ。われらは、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。

われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。

日本国民は、国家の名誉にかけ、全力をあげてこの崇高な理想と目的を達成することを誓ふ。

## 第一章 天皇

**第一条** 天皇は、日本国の象徴であり日本国民統合の象徴であつて、この地位は、主権の存する日本国民の総意に基く。

<中略>

## 第九章 改正

**第九十六条** この憲法の改正は、各議院の総議員の三分の二以上の賛成で、国会が、これを発議し、国民に提案してその承認を経なければならない。この承認には、特別の国民投票又は国会の定める選挙の際行はれる投票において、その過半数の賛成を必要とする。

② 憲法改正について前項の承認を経たときは、天皇は、国民の名で、この憲法と一体を成すものとして、直ちにこれを公布する。

<中略>

**第九十九条** 天皇又は摂政及び国務大臣、国会議員、裁判官その他の公務員は、この憲法を尊重し擁護する義務を負ふ。



【6】 大日本帝国憲法又は日本国憲法に関する記述として、妥当なのはどれか。

- 1 大日本帝国憲法は、君主権の強いワイマール憲法を模範として、天皇によって制定された<sup>きんてい</sup>欽定憲法である。
- 2 大日本帝国憲法では、帝国議会は天皇の立法権を<sup>ほひつ</sup>輔弼する機関であり、内閣は天皇に協賛して行政権を行使し、裁判所は天皇の名において司法権を行うものとされた。
- 3 日本国憲法は、マッカーサー草案を拒否した政府によって設置された憲法問題調査委員会の松本案が、帝国議会で審議・修正を経て可決されたものである。
- 4 日本国憲法は、大日本帝国憲法の改正手続きによって制定され、国民主権、基本的人権の尊重、平和主義を三大基本原理としている。
- 5 日本国憲法は、必要に応じて改正することができる軟性憲法であり、改正には、各議院の総議員の3分の2以上の賛成で国会が発議し、国民投票の過半数の賛成がなければならない。